

次期中野区基本計画の策定方針について

1 背景

2021年3月に区議会の議決を経て改定した中野区基本構想(以下「基本構想」という。)の実現を図るため、区は、2021年9月に中野区基本計画(以下「現基本計画」という。)を策定した。現基本計画の計画期間が2025年度に終了するため、2026年度以降を計画期間とする次期中野区基本計画(以下「次期基本計画」という。)を策定する。

2 策定に係る基本的な考え方

(1) 計画の性格

次期基本計画は、基本構想で描く「10年後に目指すまちの姿」の実現に向け、区の取組の基本的な方向性を示す区政全般にわたる総合的な計画として、各個別計画の上位計画に位置づけるものとする。

また、まち・ひと・しごと創生法に基づく地方版総合戦略に位置づけるとともに、SDGsとの関係性を明らかにする。

(2) 計画期間

計画期間は、現基本計画から引き続く5年間(2026年度から2030年度)とする。

(3) 計画内容

基本構想で目指すまちの姿の実現に向け、区が取り組む基本的な方向性を明らかにするため、基本目標、政策及び施策を体系的に示すものとする。基本目標及び政策については、基本構想に直接紐づく関係を維持するため、現基本計画の内容を引き継ぐことを基本とする。施策については、現基本計画の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえ、主要な課題を明らかにしたうえで、課題に対応するための方向性と主な取組等を示すものとする。

また、実現性を備えた計画とするため、財政運営の基本方針と財政フレームを示すとともに、計画の実効性を確保するため、各施策の達成状況を測る指標と目標値を設定する。

(4) 検討方法

策定に向けた検討体制として、計画内容について必要な検討及び調整を行うため、区長を本部長として構成する本部会議を庁内に設置する。

また、計画内容の検討は、区民と区長のタウンミーティング等による区民等への意見聴取を行うとともに、現基本計画の進捗状況や区をとりまく社会情勢の変化等を踏まえて進める。

3 今後のスケジュール

2024年	11月	区民と区長のタウンミーティング実施 区民意見等募集
2025年	6月	次期基本計画骨子
	9月	次期基本計画素案
	11月～	意見交換会等実施
2026年	1月	次期基本計画案
	2月	パブリック・コメント手続の実施
	3月	次期基本計画策定